

# 亜急性硬化性全脳炎における髄液プロテオーム解析の試み(第2報)

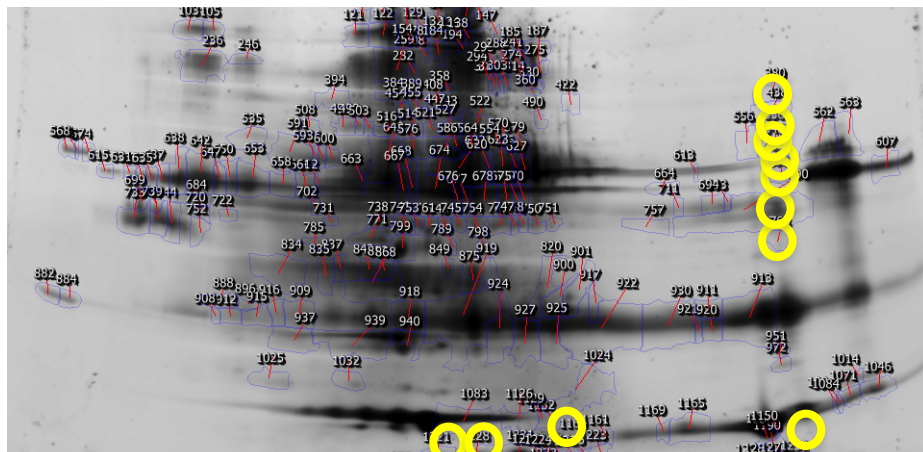
研究分担者: 山口大学大学院医学系研究科小児科学分野 長谷川俊史

研究協力者: 山口大学大学院医学系研究科小児科学分野 松重武志

鼓ヶ浦こども医療福祉センター小児科 市山高志

Department of Pediatric Neurology, Hacettepe University Faculty of Medicine  
Banu Anlar

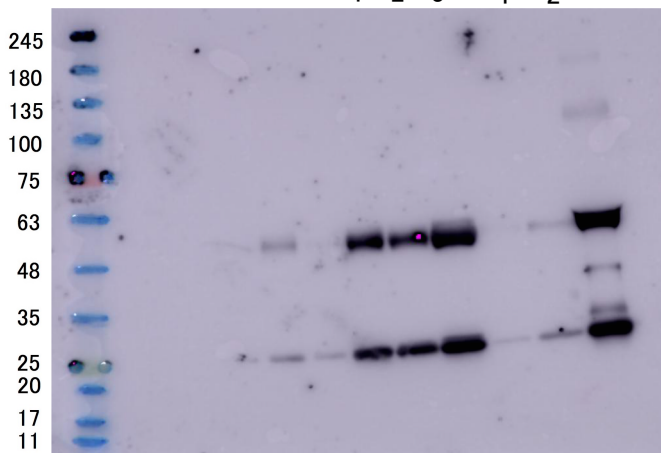
1



対照 SSPE 急性脳症 細菌性髄膜炎

kDa

2



## 解説

1. SSPEと対照で得られた計472のスポットのうち, SSPEが対照より3倍以上高く明瞭なスポットが11個検出され, 質量分析の結果IgG以外に分子量が合致するものとしてDermcidinが推測された.
2. 抗Dermcidin抗体を用いたWestern blotにおいて約25kDaと50kDaのバンドが2つ検出されたが, 非特異的反応の可能性もあるため検討中である.